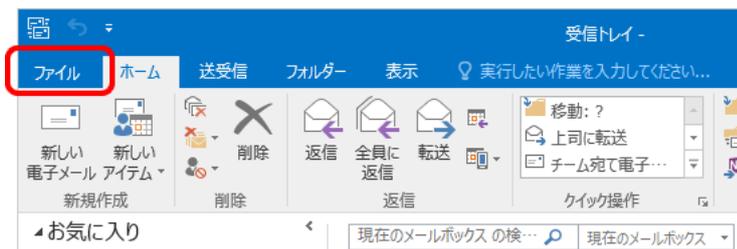


ホスティング・ハウジング Ver.4 用 クライアント新規メール設定方法

--- Outlook 2016 ---

Page. 1/5
Update 9/26/2017

1. Outlook 2016 を起動し、[ファイル]をクリックします。



2. [アカウント情報]画面が表示されます。
[アカウントの追加]をクリックします。



3. [自動アカウント セットアップ]画面が表示されます。
[自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)]を選択します。
[次へ]をクリックします。



4. [サービスの選択]画面が表示されます。
[POP または IMAP]を選択し、[次へ]をクリックします。

アカウントの追加

サービスの選択

Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A)
Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします

POP または IMAP (P)
POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

5. [インターネット電子メール設定]画面が表示されます。
下記の表を参照し、情報を入力します。
入力後、画面右下の[詳細設定]をクリックします。

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y): 山田 太郎

電子メール アドレス(E): test@test.co.jp

サーバー情報

アカウントの種類(A): POP3

受信メール サーバー(I): mail.test.co.jp

送信メール サーバー (SMTP)(O): mail.test.co.jp

メール サーバーへのログイン情報

アカウント名(U): test@test.co.jp

パスワード(P): *****

パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)

新しいメッセージの配信先:

新しい Outlook データ ファイル(W)

既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S)

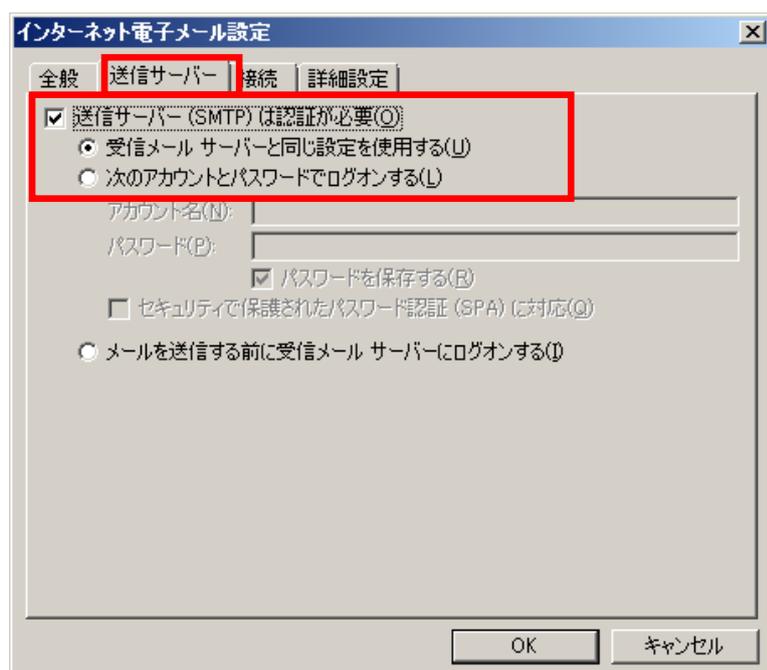
詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

名前	任意の名前を入力 ※ここで入力した名前は、メールを送信した際に[送信者名]として相手のかたに通知されます。
電子メールアドレス	メールアドレスを入力 例) test@test.co.jp
アカウントの種類	POP3 を選択
受信メールサーバー	mail.お客様ドメイン名 例) mail.test.co.jp
送信メールサーバー (SMTP)	mail.お客様ドメイン名 例) mail.test.co.jp
アカウント名	メールアドレスを入力 例) test@test.co.jp
パスワード	メールパスワードを入力
パスワードを保存する	パスワードを保存する場合はチェックする

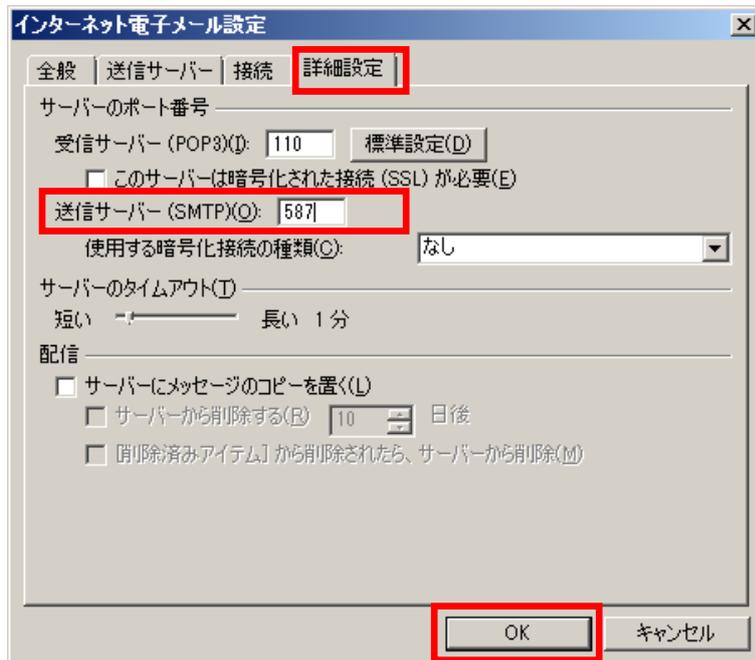
•6.[送信サーバー]をクリックします。

[送信サーバー (SMTP) は認証が必要]をチェックし、[受信メールサーバーと同じ設定を使用する]を選択します。



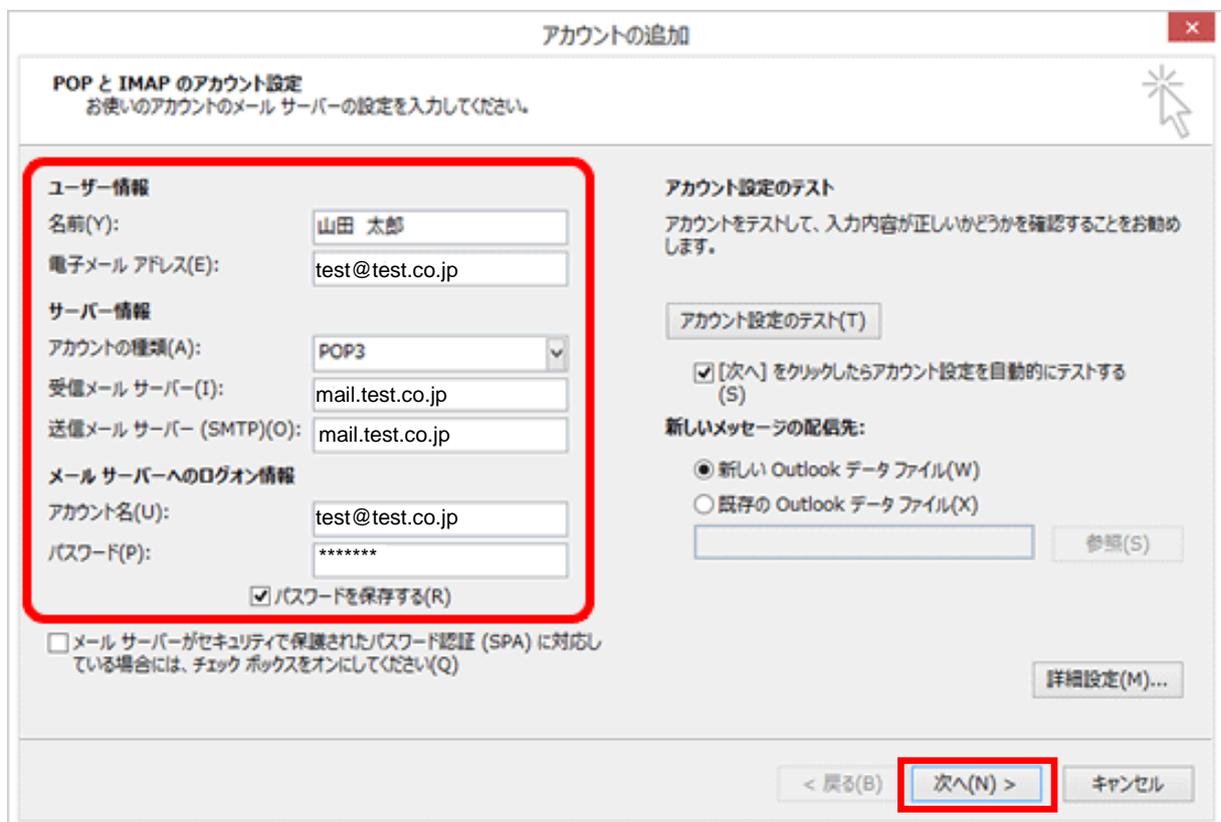
7. [詳細設定] をクリックします。

[送信サーバ(SMTP)(O):] の値を「25」から「587」に変更し、[OK] をクリックします。

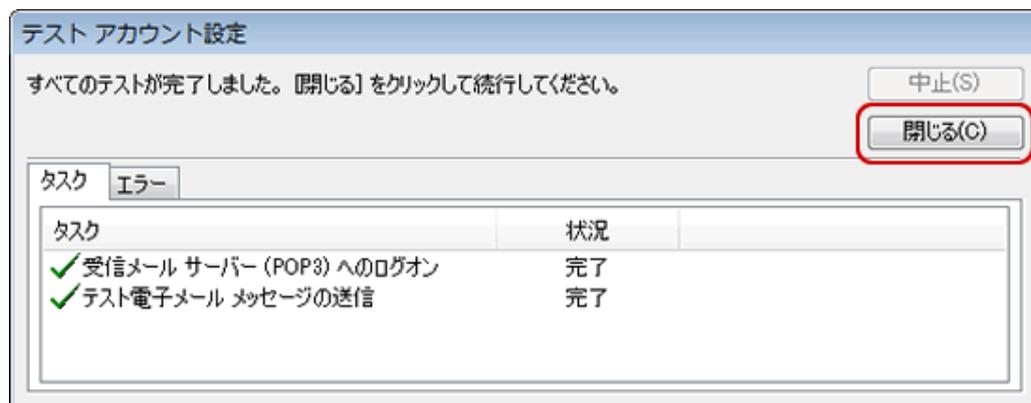


8. [POP と IMAP のアカウント設定] 画面に戻ります。

[次へ] をクリックします。

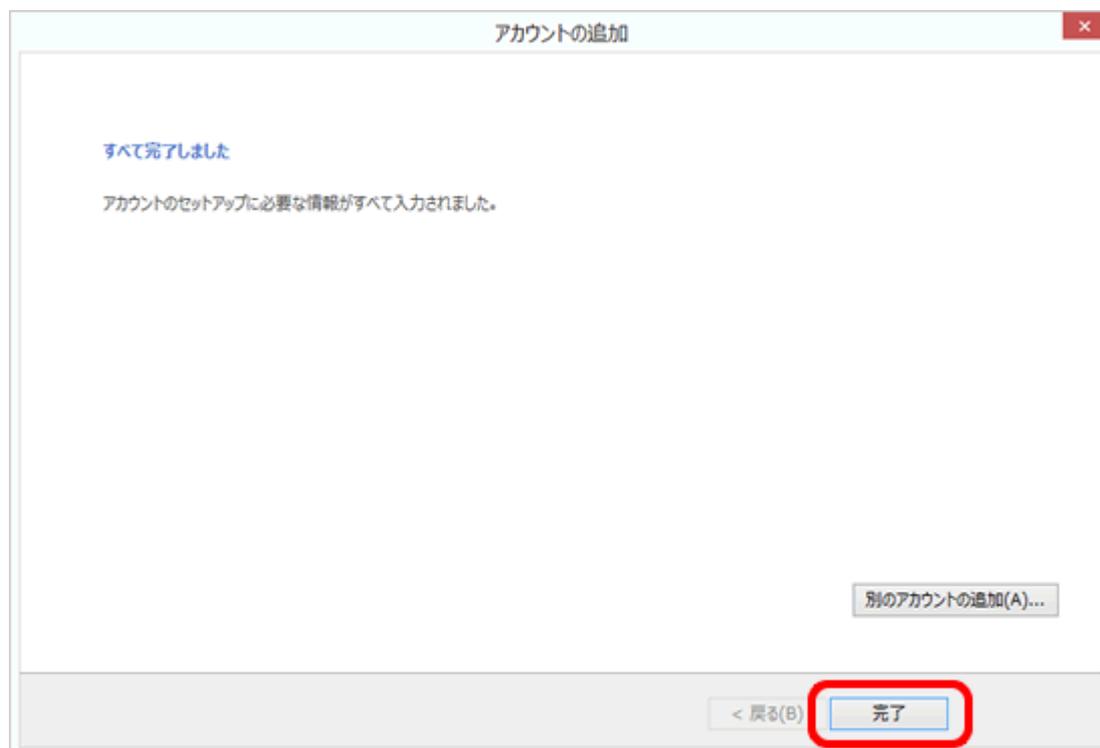


9. [テスト アカウント設定]画面が表示され、設定したアカウント宛にテストメールが送信されます。
問題なくテストメールが送信された場合は、[状況]に[完了]と表示されます。
[閉じる]をクリックします。



設定に誤りがあった場合、エラー画面が表示されます。
[閉じる]をクリックし、再度設定を行ってください。

10. [アカウントの変更]画面が表示されます。 [完了]をクリックし、設定完了です。



以上で設定は完了です。